Azure Storage アカウントの基礎

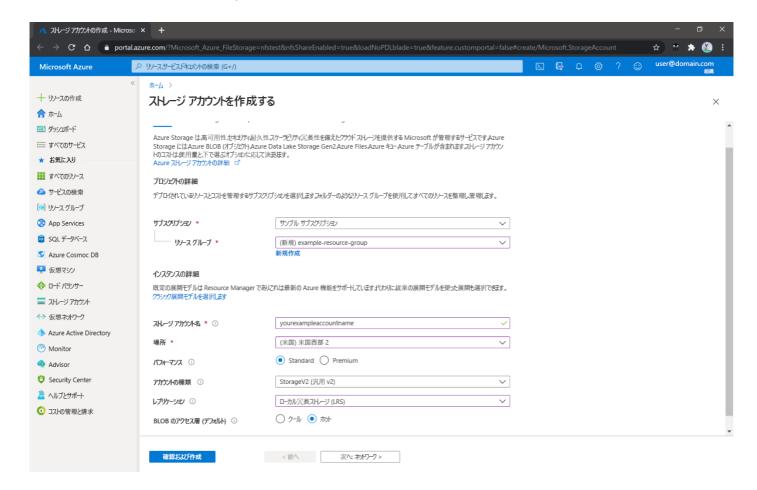
100 XP

4分

Tailwind Traders 社の最高技術責任者 (CTO) から、すべてのファイルのクラウドへの移行というタスクがチームに与えられました。チームは、Azure Storage を選択しました。これは、ファイル、メッセージ、テーブル、およびその他の種類の情報を格納するために使用できるサービスです。 Web サイト、モバイル アプリ、デスクトップ アプリケーション、その他多くの種類のカスタムソリューションなどのクライアントは、Azure Storage に対してデータの読み取りと書き込みを行うことができます。 Azure Storage は、サービスとしてのインフラストラクチャ仮想マシンと、サービスとしてのプラットフォーム クラウド サービスでも使用されます。

次のビデオでは、Azure Storage で利用できるさまざまなサービスが紹介されています。

Azure Storage の使用を開始するには、まず、データ オブジェクトを格納するための Azure ストレージ アカウントを作成します。 Azure Storage アカウントは、Azure portal、Azure PowerShell、または Azure CLI を使用して作成できます。

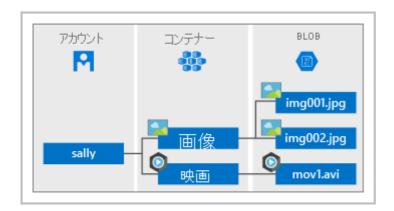


ストレージ アカウントに、BLOB、ファイル、ディスクなどのすべての Azure Storage データ オブ ジェクトが格納されます。

注意

Azure VM は、仮想ディスクを格納するために Azure Disk Storage を使用します。 ただし、仮想マシンの外部にディスクを格納するために Azure Disk Storage を使用することはできませ

ん。



ストレージ アカウントによって、HTTP または HTTPS 経由で世界中のどこからでもアクセスできる Azure Storage データ用の一意の名前空間が提供されます。 このアカウント内のデータは、セキュリティで保護され、可用性が高く、耐久性があり、高度にスケーラブルです。

詳しくは、「ストレージアカウントの作成」をご覧ください。